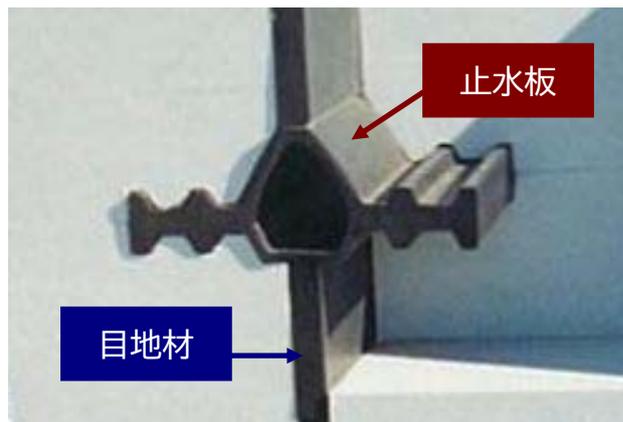


エラスチックファイラー

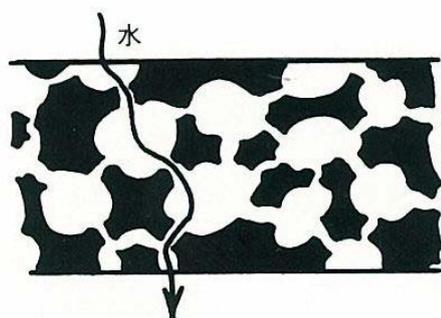
ゴム発泡目地材



【施工例】



【止水板、目地材の取り付け見取り図】



連続気泡スポンジ



独立気泡スポンジ

コンクリートは鉄(鋼)と同じ線膨張係数(温度の上昇に対して長さが増える割合)を有しており、例えば鉄道のレールが夏場に伸びるように、コンクリートにも大きな熱膨張圧が発生します。

この熱膨張圧を逃がすためにコンクリート構造物には、伸縮目地部(間隙部)を設けて、充填材として目地部の動きに追従できる目地材を設置します。夏場は膨張により目地部が縮み、冬場は開くので、目地材には圧縮復元性能が求められます。

当社はスポンジゴムの弾性に着目し、独立気泡ゴム製目地材を1958年に開発、日本で始めて愛知用水公団、黒四ダムで採用され、商品名エラスチックファイラーは今日では目地材の一般名称として使われるまでに普及されています。



西武ポリマ化成株式会社

品種・物性規格

試験項目		引張試験		硬さ タイプA	見かけ密度 kg/m ³
		引張強さ MPa	伸び %		
品 種	Aタイプ	1.47以上	100 以上	25 以上	200以上
	Cタイプ	1.96以上	100 以上	50 以上	300以上
	Dタイプ	0.98以上	100 以上	30 以上	100以上
試験方法		JIS K 6251		JIS K 6253-3	JIS K 7222

形状・寸法

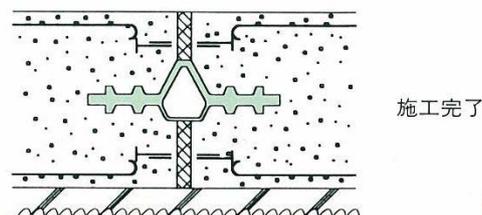
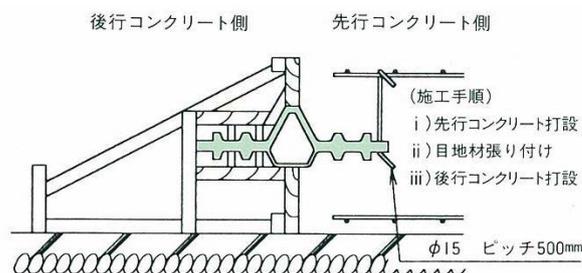
品 種	Aタイプ、Cタイプ、Dタイプ
厚 さ	10 mm、20 mm
寸 法	幅 1000 mm×長さ 1000 mm

特 長

- ①軽量で、カッターナイフで切断が可能。
- ②釘止め又は接着剤で取付けが可能。
- ③瀝青のような、はみ出し、流出がない。
- ④独立気泡スポンジなので水を吸わない。
- ⑤長期間の繰り返し変形に順応できる。

施工方法

- ①先行コンクリートの型枠組みの際に、止水板をバタ角または型枠に固定する。
- ②先行コンクリート打設後にバタ角を取り除く。
- ③後行コンクリートの型枠組みに際し、先行コンクリートにエラスチックフィラーをコンクリート釘で固定する。
- ④後行コンクリートを打設し施工完了。



※製品の形状・寸法は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

代理店



JQA-QM4493



西武ポリマ化成株式会社

本 社 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-8-2
 電話(03)3527-9814 FAX(03)3527-9828
 大 阪 支 店 〒542-0081 大阪市中央区南船場 4-6-10
 電話(06)6252-8381 FAX(06)6252-0891
 名 古 屋 支 店 〒483-8145 愛知県江南市小郷町西ノ山 55
 電話(0587)54-2136 FAX(0587)54-2175
 九 州 営 業 所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-14-34
 電話(092)441-8595 FAX(092)481-0774
 北 海 道 営 業 所 〒060-0062 札幌市中央区南二条西 6-12-1
 電話(011)219-3020 FAX(011)219-3022
 名 古 屋 工 場 〒483-8145 愛知県江南市小郷町西ノ山 55
 電話(0587)54-2111 FAX(0587)54-2124

ホームページアドレス <http://www.seibu-p.co.jp/>